

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

令和 7 年度 第 1 回定期総会

議 案 書

議案審査

- 1) 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告
- 2) 第 2 号議案 令和 6 年度収支会計報告及び監査報告
- 3) 第 3 号議案 令和 7 年度事業計画および予算案
- 4) その他

※ 沖縄県臨床検査技師会ホームページに掲載いたしますのでご覧ください

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

令和 7 年度 第 1 回定期総会

令和 7 年 6 月 22 日(日) 友愛医療センター

次 第

一、司会者あいさつ

一、開会の辞

一、会長あいさつ

一、議長選出

一、総会役員選出

資格審査委員・議事運営委員任命

一、資格審査委員・議事運営委員報告

一、議案審査

1) 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告

2) 第 2 号議案 令和 6 年度収支会計報告及び監査報告

3) 第 3 号議案 令和 7 年度事業計画および予算案

4) その他

一、総会役員解任

一、議長あいさつ

一、閉会の辞

令和 7 年度

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会 各賞受賞者

令和 7 年度 春の叙勲（瑞宝双光章）

手登根 稔（浦添総合病院）

令和 7 年度 永年職務精励者表彰賞（15 名）

齋藤 由佳（沖縄県立宮古病院）

民谷 千夏（那覇市医師会生活習慣病検診センター）

比嘉 尚子（沖縄県健康づくり財団）

山城 佳寿江（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）

玻名城 真由美（那覇市立病院）

平田 美奈恵（大浜第一病院）

比嘉 俊夫（翔南病院）

池端 郁子（中部地区医師会検診センター）

知念 彩子（南部徳洲会病院）

立津 千絵（南部徳洲会病院）

宮城 一美（北中城若松病院）

親川 恵理子（自宅会員）

八幡 照幸（沖縄県立八重山病院）

大城 容子（オリブ山病院）

佐竹 暁（浦添総合病院）

令和6年度事業報告

はじめに、昨年度から手登根前会長に代わり、会長を拝命しております那覇市立病院の山城です。新任で不慣れな点が多々ございますが、よろしくお願いいたします。

昨年度は、能登半島において大地震が起こり、甚大な災害を被り多くの方々が被災されました。また、沖縄県においても、本島北部地域を中心に降り続いた大雨により、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。この様に、全国的に災害に遭遇する機会が増加傾向にあり、日臨技においても一層災害対策についての認識が高まっております。昨年度から47都道府県における行政や薬品卸業界との災害対策協定の締結を推進しております。当会も予定しておりますが、現在までに大きな成果が得られておりません。

昨年度の重点課題について、まず、「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」に関しては、昨年度までに10回開催しており、会員の約61.4%の方々が終了されました（令和7年4月10日時点で沖縄県は全国8位）。次に、臨地実習に関しては、昨年度の実習生より、臨地実習受け入れ施設においては1名以上の臨地実習指導者の配置が義務付けられており、実習する学生も、そして実習生を受け入れる側も実習内容のレベルアップが求められております。沖縄県内の実習生受け入れ全施設において、臨地実習指導者が配属されております。

新人研修会について、昨年度、コロナ禍以前のように、ペンションを貸し切った宿泊研修を実施いたしました。この研修会では、日臨技の横地新会長をお招きしており、多数の受講者がみられました。加えてメディカルテストジャーナル（MTJ）の取材担当者も同行していただき、本事業が掲載されました。しかし、受講者の宿泊に関しては、以前とは異なり、大幅に減っておりました。これも時代とともに変化し、コンプライアンス面においても厳しくなっているため、当会としても、新人研修会のあり方を見直す機会だと思っております。

公益活動は、9月から11月に延期となったなごみ会主催の第11回県民健康フェア2024、同じく11月に日臨技委託公益事業である全国「検査と健康展」を開催いたしました。前者では、他の医療関連団体と比較しても当会のブースは活気にあふれ、後者においては、マスコミ（ラジオや新聞等）の広報をおさえた影響なのか、若干集客数が減少しておりました。今回は琉球大学医学部保健学科の学生も数名ボランティアで参加しており、将来臨床検査技師として働いた場合でも、今後が期待出来る素晴らしい対応を実践しておりました。一昨年度から沖縄県公衆衛生協会から声がかかり、県主催で子供向けに科学の面白さを知ってもらおうと企画された「サイエンティフィックフェス」に昨年度も“in イオンモールライカム”、“in 那覇メインプレス”、“in 北部（本部町）”の3ヶ所に参加させていただきました。多くの親子連れが途切れなく訪れ、臨床検査の面白さを十分に伝えることが出来、臨床検査技師を大いにアピール出来たことと思います。

連盟関連では、永遠の課題になるかと思いますが、臨床検査技師の地位向上には政治的力が不可欠となります。宮島前日臨技会長が国会議員を退き、技師会に入ってくる情報もかなり乏しくなっております。今後、臨床検査技師の議員を擁立することが非常に重要で、特に若手の臨床検査技師に連盟の必要性や政治とのかかわりの重要さを、継続的に周知させていくことが必要かと考えます。

沖臨技の事業の一つに、3年前から開始した「ひまわり奨学金事業」がありますが、一昨年に待望の奨学生が1名、昨年度は2名が誕生いたしました。徐々にこの事業が浸透しており、引き続き県内の各高等学校へは案内をかけ、将来沖臨技を背負って立つような優秀な人材獲得に注力していきたいと思っております。

学術活動については、昨年度は日臨技の助成事業を最大にあたる20研修会活用いたしました。これは、学術研究班が活発に動いたかを示す証だと思っております。昨年度は、日臨技九州支部の生物化学分析部門研修会も2日間にわたり沖縄県で開催され、非常に充実した内容となっております。現在、研修会のあり方がコロナ禍前の対面式に戻りつつあり、内容も講演形式だけでなく、グループワーク形式も採用されており、昨年度開催した第2回沖臨技主催リーダー育成研修会においても実施いたしました。それに伴い、技師会の

PCが必要となっております。これまでのPCもかなり古くWindows7対応であるため、機能的に限界がきており、学術研究班の活動に反映出来るようすべて買い換えております。また、技師会のホームページに関しても、これまで理事や学術委員の協力により無償で管理してきたが、各施設の業務内容が細くなり、どの施設も多忙な状況で、ホームページの充実化や会員への情報伝達の省力化（ペーパーレス化）も含めて、業者へ委託する形をとっております。

2024年度沖縄県医学検査学会（第59回）は、特別講演として青森県臨床検査技師会会長であられる奥沢悦子技師をお招きし、「災害・救急・プレホスピタルに挑む!～北国の臨床検査技師の今～」というタイトルで講演していただきました。シンポジウムは「コロナ禍を振り返って～各方面から次の有事に備えるために～」のタイトルで、今回のパンデミックに対する沖臨技の取り組み、実際の医療現場、民間検査センター、そして行政の立場から各有識者を招いて、コロナ禍を振り返りながら次の有事を見据えて討論していただきました。加えて、意外にも初めて沖縄県医学検査学会の学会長を務めた手登根稔前会長に、「沖臨技の歩みと今後の課題」について会長講演をお願いし、盛況な学会となりました。

以上、令和6年度の事業報告を述べてきましたが、昨年度は前述した内容で、出費の多い年度でありましたが、これから会員の皆さまに還元させるため不可欠なことなので、ご了承いただきたいと思います。新体制では、3役や理事の交代も多くみられ、かなり若手が加わってきております。一つの時代の移り変わりの時期に差ししかかっており、理事20名、監事2名、計22名で、一生懸命技師会活動に取り組んでいく所存でございます。会員の皆さまのご理解・ご協力を心からお願い申し上げます。

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会
会長 山城 篤

【総務関係】

1. 定期総会

- ・令和6年度 第1回定期総会

日時:令和6年6月16日(土)17:10~18:10

場所:琉球大学医学部臨床講義棟 2F 大講義室

2. 定例理事会 現地+Web 併用

- ・第1回 理事会 日時:令和6年4月12日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第2回 理事会 日時:令和6年5月8日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第3回 理事会 日時:令和6年6月12日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第4回 理事会 日時:令和6年7月10日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第5回 理事会 日時:令和6年8月14日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第6回 理事会 日時:令和6年9月11日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第7回 理事会 日時:令和6年10月23日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第8回 理事会 日時:令和6年11月13日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第9回 理事会 日時:令和6年12月11日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第10回 理事会 日時:令和7年1月15日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第11回 理事会 日時:令和7年2月12日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所
- ・第12回 理事会 日時:令和7年3月26日(水)19:00~ 場所:沖臨技事務所

3. 「タスクシフト・シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」

- ・第10回

日時:令和6年8月11日(日)9:30~17:30

場所:おきなわクリニカルシミュレーションセンター

受講者:59名

4. 臨床検査室責任者会議

- ・第1回

日時:令和7年1月26日(日)10:00~11:00

場所:ノボテル沖縄那覇

参加者:18名

5. 新年会

- ・令和7年沖臨技新年会

日時:令和7年1月26日(日)12:00~14:00

場所:ノボテル沖縄那覇 BF ルシエル

参加者：約80名

6. 日臨技関係

・令和6年度日臨技定期総会

日時：令和6年6月22日（土）午前10時

場所：ステーションコンファレンス川崎

定期総会：沖縄県受領率65.06%

（有効受領数566件×50円＝28,300円協力金として沖臨技に入金された）

・令和6年度日臨技理事会（手登根会長出席）

第1回：令和6年4月26日（土）9:30～12:30 場所：ステーションコンファレンス川崎

第2回：令和6年6月22日（土）9:30～12:30 場所：ステーションコンファレンス川崎

第3回：令和6年7月27日（土）9:30～12:30 場所：ステーションコンファレンス川崎

第4回：令和6年9月28日（土）9:30～12:30 場所：L stay&glow 晴海本館2F

第5回：令和6年11月16日（土）9:30～12:30 場所：ステーションコンファレンス川崎

第6回：令和7年1月25日（土）9:30～12:30 場所：都市センターホテル 5F オリオン

第7回：令和7年3月22日（土）9:30～12:30 場所：ステーションコンファレンス川崎

・日臨技賀詞交歓会

日時：令和7年1月24日（金）18:30～20:30

場所：都市センターホテル

参加者：山城会長、手登根監事

7. 九州支部関係

・令和6年度第1回支部内役員連絡会議・幹事会

日時：令和6年6月29日（土）14:00～

場所：リファレンス駅東ビル貸会議室（福岡市）

参加者：山城会長、手登根監事

・令和6年度第1回九州支部内連絡会議・学術部門長会議

日時：令和6年11月8日（金）15:00～17:00

場所：鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市）

参加者：山城会長、手登根監事、金城和美九州支部部門長、東江部門長

・令和6年度第2回九州支部内幹事会（Web）

日時：令和7年2月26日（水）18:45～

場所：Zoom 会議にて開催

参加者：山城会長、手登根監事

・前九州支部支部長 佐藤元恭氏瑞宝単光章受賞記念祝賀会

日時：令和6年5月18日（土）18:00～20:00

場所：レンブラントホテル大分

参加者：手登根監事

・熊本県臨床検査技師会創立70周年記念式典

日時:令和6年6月15日(土)15:30~

場所:KKRホテル熊本

参加者:山城会長

・長崎県臨床検査技師会 今村文章氏双光章受賞記念祝賀会

日時:令和6年9月7日(土)16:30~

場所:ホテルグランドパレス諫早

参加者:山城会長

8. 令和6年度リーダー育成研修会

日時:令和6年2月2日(日)9:30~17:00

場所:友愛医療センター 7階会議室

参加者:20名

実務委員:山城会長、宮里副会長、登川副会長、國仲副会長、田盛事務局長

9. 世界アルツハイマー月間(9月)

冲臨技ホームページ:色付け(オレンジ色)、アルツハイマー月間サイトのリンク

事務所:入口装飾にて啓蒙

10. 関連団体

・田名毅冲縄県医師会長就任激励会

日時:令和6年11月7日(木)19:00~

場所:ザ・ナハテラス

参加者:山城会長

・公益財団法人冲縄県保健医療福祉事業団 設立50周年記念式典・祝賀会

日時:令和6年11月11日(月)18:00~20:00

場所:ホテルコレクティブ

参加者:山城会長

・沖縄健康医療拠点開所式

日時:令和7年3月16日(日)15:00~16:00

場所:ラグナガーデンホテル

参加者:山城会長

・他団体への新年会・祝賀会への参加

歯科医師会:令和7年1月9日(木)ザ・ナハテラス

薬業連合会(薬剤師会):令和7年1月19日(日)ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城

放射線技師会:令和7年1月19日(日)那覇セントラルホテル

看護協会:令和7年1月11日(土)ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城

医師会:令和7年1月11日(土)ホテルコレクティブ

栄養士会:令和7年1月11日(土)ノボテル沖縄那覇

11. 日本臨床検査技師連盟沖縄県支部

4月17日(水):沖縄県支部会議 沖臨技事務所

7月11日(木):衆議院議員ニシメ恒三郎 国政報告会 我如古支部長、瀬戸・手登根執行役員
参加

8月7日(水):厚生労働副大臣 ミヤザキ政久地域懇談会 我如古支部長、手登根・瀬戸執行役員参加

8月20日(火):令和6年日本臨床検査技師連盟執行委員会の開催 18:00~Web会議(添付資料あり) 我如古支部長 要約:○組織の運営と活動について ○政治活動 が何故 必要なのかを訴えていくしかない(地道な活動の必要性) ○予算と計画に関する議論 ○組織の再構築と会員数増加

8月21日(水):喜眞宜野湾市長選候補 推薦状交付 佐喜眞候補事務所にて我如古支部長

8月24日(土):茂木敏充自由民主党幹事長・宮崎政久厚生労働副大臣「日本と沖縄の明日を語る会」手登根執行委員 参加

8月31日(土):第53回 自由民主党沖縄県支部連合会大会:瀬戸執行委員 参加

9月17日(火):自民党総裁選挙2024 地方演説会:瀬戸執行委員 参加

9月28日(土):島尻あいこと明日の沖縄を語る会:瀬戸執行委員 参加

10月5日(土):島尻候補後援会事務所にて 松川監事、我如古連盟支部長参加

10月14日(月):国場候補講演会事務所にて 我如古連盟支部長参加

西銘候補講演会事務所にて 我如古連盟支部長参加

宮崎候補講演会事務所にて 手登根・瀬戸両執行委員、我如古連盟支部長

10月19日(土):西銘恒三郎決起集会:我如古連盟支部長参加

11月9日(土):日本臨床検査技師連盟ブロック会議 鹿児島サンロイヤルホテル、我如古支部長
出席

11月24日(日):検査と健康展 in 南風原に西銘衆議院議員、仲程浦添市議、南風原町国保年金課長・高良さん来場

12. その他

石川県臨床検査技師会へ能登半島地震の支援金として71,981円(沖臨技50,000円+支援金21,981円)を振り込んだ。

【渉外関係】

1. 第13回新人宿泊研修会 教育事業

令和7年10月19日(土) 場所:ペンションきちむい(宜野座村)

新卒から3年目くらいまでを対象とした当会主催の新人宿泊研修会は、コロナの影響で宿泊を中止しており、久しぶりの宿泊研修となった。今年は横地会長がこのために来沖され参加した。新人・理事・学術などを含め50人ほどで研修を行った。横地会長からは技師会がもつ課題や、専門領域での多職種連携の重要性などを語られ、これからの技師会のためにみんなで意見を出し合ってほしいと、新人へ熱いエールを贈られた。夜はBBQを行い、新人へ激励を込めてもてなした。国仲副会長や今泉理事の余興は盛り上がりを見せ、新人技師に楽しんでもらえた。参加者は多かったが、今回は宿泊者が少なかった。

宿泊研修の様子は取材を受けており『MTJ メディカルテストジャーナル』に掲載されている。(11月4日配信)



研修を終えて



横地会長の話に真剣に耳を傾ける 研修生

2. 第11回県民健康フェア(なごみ会主催) 公共事業

令和6年9月15日(日) …延期

令和6年11月17日

場所:沖縄コンベンションセンター

健康に対する意識を高めてもらおうと、県内の保健医療関係17団体でつくる県医療保健連合(なごみ会)が主催となり、毎年実施している県民健康フェアだが、今年度は台風来襲のため直前で延期となり11月の開催となった。延期によるやむを得ない告知不足と当日の雷雨により若干来場者は例年より少ない印象ではあったが、技師会ブースは活気もあり、人気があった。頸動脈エコーは毎年人気があり、長蛇の列になるため、予約券を配るなど工夫した。子供から高齢者まで楽しんでもらうことができ、健康への意識を高めることができた。再来年からは物価や会場費の高騰に伴い『うりずんフェスタ』と同時開催となるため、次年度が最後の沖縄コンベンションセンターでの開催となる予定である。



3. 全国「検査と健康展」in 南風原 2024 公共事業

開催日時: 令和6年11月24日(日) 10:00~15:00

開催場所: イオン南風原ショッピングセンター



イオン南風原ショッピングセンターにて全国「検査と健康展」を昨年に続き開催することができた。今年度は新聞告知等を行わなかったためか通年より若干少なめではあったが、沢山の方々に来場して頂いた。アニメ『はたらく細胞』の影響か、小さな子供たちからマクロファージやT細胞などの発言もあり、鋭い質問にスタッフがたじじとなる場面も見られた。昨年の進路相談コーナーは高校生や中学生が中心であったが、今年度は数名の小学生親子が臨床検査技師になるためにはどうしたらいいのかと真剣に話を聞いている姿も見られた。今回は嬉しいことに、ボランティアとして琉球大学の1年生から3年生の5人の学生が参加してくれた。学生には実際に接客・検査説明などをやってもらったが一生懸命取り組んでいる姿は学生と思えないほど素晴らしく、数年後に一緒に仕事ができるのが楽しみである。人気のある血液・病理細胞の顕微鏡もさることながら、一般で展示した寄生虫ブースも常に人が途切れず、今年は何のブースも大盛況であった。骨密度検査は223名もの方に参加していただいた。今回は会場の都合でステージが残った状態であったため、会場が狭く運用に難渋するブースもあったが、次回の課題とする。



4. サイエンステックフェス 公共事業

- ・ in イオンモールライカム 令和6年9月28日(土) 10:00~16:30 来場者数 7,708人(推計)
- ・ in 那覇メインプレイス 令和6年12月15日(日) 10:00~16:30 来場者数 1,368(推計)
- ・ in 北部 令和7年2月9日(日) 場所:本部町民体育館アリーナ 来場者数 693人

この企画は沖縄県企画部科学技術振興課が主催、沖縄県教育委員会が後援する事業で昨年度も沖縄県公衆衛生協会が実施したイベントである。未就学児童から高校生までの成長段階に応じた科学体験プログラムを実施し、科学技術への興味・関心や科学的思考の向上に繋げる取組を創出することで、将来の沖縄県の科学技術、産業の振興を担う科学技術人材の育成に寄与することを目的としている。今年度も沖縄県公衆衛生協会から声をかけていただき、離島を除くすべてのサイエンステックフェスに参加することができた。県が主催とあって来場者数も桁外れだが、当会のブースは常に大人気で足の踏み場もないほどであった。当会ブースでは血液型の検査体験や寄生虫、顕微鏡でのミクロの世界体験などを中心に行ったが、那覇メインプレイスでは顕微鏡を2台に増機し、病理細胞と血液細胞を同時に展開したがかなりの人気で長蛇の列となった。血液型体験も人気で用意していた400テストの試薬が足りなくなるほどであった。in 北部では、北部の技師が中心となって企画し細菌培地や乳び血清など視覚で子供でもすんなりと楽しめるように工夫し人気を博していた。当ブースに配置された高校生ボランティアも常に頑張ってくれており、検査説明まで高校生が行った。

この事業ではかなりの数の親子に検査体験をしてもらうことができた。反応も上場で臨床検査技師についてかなり認知度を上げることができたと感じている。



5. 令和 6 年度 沖縄県臨床検査技師会主催リーダー育成研修会 日臨技推進事業

令和 7 年 2 月 2 日(日) 場所:友愛医療センター

日臨技が推進している地域リーダー育成研修会だが、沖縄県では 2 回目を開催することができた。

午前中は日臨技から横地会長のビデオ講義を行い、深澤恵治専務理から事直々に「日本臨床衛生検査技師会、都道府県臨床検査技師会の事業活動について」の講義を行い、午後から Management Target Setting のグループワークを実施した。直接日臨技の関係者から現在の社会情勢・医療情勢を聞いて刺激になったなど参加者からの感想があった。グループワークに関しては運営側が予測出来なかった意見や発想が出てきて、我々が勉強になるほどであった。これからのリーダー達の活躍に期待が高まる。

6. 令和6年 沖縄県臨床検査技師会新年祝賀会・表彰式 恒例事業

令和 7 年 1 月 26 日(日) 場所:ノボテル沖縄那覇

沖縄県臨床検査技師会の恒例行事となる新年祝賀会だが、今回は表彰者がおらず残念であった。しかし沢山の方に参加して頂くことができた。今回は衆議院議員の宮崎氏や浦添市長の松本氏が急遽参加してくれるなど、連盟活動が実を結び、臨床検査技師の認知度が高まった印象の強い祝賀会となった。表彰式がなかったが技師会の大先輩 OB の言葉を頂き、琉球民謡協会の上江洲みやさんの民謡や国仲理事の空手演武など参加した皆様には楽しんでいただけた。

【学術関係】

1. 2024 年度沖縄県医学検査学会（第 59 回）

- ・会期:令和6年6月16日(日)
- ・会場:琉球大学医学部臨床講義棟・保健学科棟 *現地開催のみ
- ・学会テーマ:「臨床検査のリスクリング～コロナ禍を経て～」
- ・学会長:手登根 稔(浦添総合病院)
- ・実行委員長:田盛 仁(沖縄県立八重山病院)
- ・事務局長:山内 恵(琉球大学病院)

学会企画

I. 学会企画 I : 特別講演「災害・救急・プレホスピタルに挑む!-北国の臨床検査技師の今-」(60 分)

講師:奥沢 悦子(八戸市立市民病院 救命救急センター副参事)

・青森県臨床検査技師会会長・日臨技執行理事)

座長:手登根 稔(沖縄県臨床検査技師会会長)

II. 学会企画 II : 大会長講演「沖臨技の歩みと今後の課題」(40 分)

講師:手登根 稔(浦添総合病院・沖縄県臨床検査技師会会長)

座長:山城 篤(那覇市立病院・沖縄県臨床検査技師会副会長)

III. シンポジウム「コロナ禍を振り返って～各方面から次の有事に備えるために～」(100 分)

座長:山内 恵(琉球大学病院)、国仲 伸男(国立病院機構沖縄病院)

1. 「沖臨技の取り組み」瀬戸 司(アドベンチスト・メディカルセンター)

2. 「病院現場の立場から」宮里 泰山(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)

3. 「民間検査センターの立場から～AVSSとACT Lab.の取り組み～」

春山貴弘(株)AVSS/ACT Lab)

4. 「行政の立場から」系数 公(沖縄県保健医療介護部部長)

一般演題:4I 演題

臨床化学(3)、免疫血清(2)、輸血(6)、血液(5)、一般(5)、微生物(3)、

細胞(4)、細胞(4)、病理(2) 生理(6) 管理運営(1)

2. 令和6年度(第40回)沖縄県医師会臨床検査精度管理調査の実施

報告会:令和7年2月16日(日)12:00～17:30 沖縄県医師会館(3F ホール)

教育講演:「日臨技品質保証施設認証制度」について

講師:益田 泰蔵 先生(一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 常務理事)

*会場への入館人数の制限を設けず実施した。

3. 部門別検査研究分野の運営

今年度も日臨技に準じて、9 部門 14 分野の学術活動(研修会・講演会等)で運営。また、沖縄県医師会精度管理調査委員会から実行委員長、副実行委員長も、数年前から学術委員として位置付けている。

<部門別検査研究分野>

部門	分野
1. 生物化学分析	1) 臨床化学検査
	2) 免疫血清検査
2. 臨床生理	1) 神経生理検査
	2) 循環・呼吸生理検査
	3) 画像診断検査
3. 病理・細胞	1) 病理検査
	2) 細胞検査
4. 臨床一般	一般検査
5. 臨床血液	血液検査
6. 臨床微生物	微生物検査
7. 輸血細胞治療	輸血検査
8. 遺伝子	遺伝子検査
9. 臨床検査総合	1) 検査管理
	2) 医療情報

<精度管理調査委員会>

実行委員長	副実行委員長
-------	--------

4. 学術活動(40回)

開催日時	行事名	開催形態	点数	参加数
2024/4/24	2024 年度第1回 輸血細胞治療部門研修会	Web	20	34
2024/5/15	2024 年度第1回 一般検査部門研修会「尿検査の基礎～尿定性編～」	Web	20	74
2024/5/23	2024 年度第2回 輸血細胞治療部門研修会	Web	20	24
2024/5/25	臨床検査総合部門研修会「医療接遇 ベーシックスキル&テクニカルスキル」	現地	20	22
2024/5/25	第234回 沖縄臨床微生物研究会	現地	20	27
2024/5/30	2024 年度第1回 臨床血液検査部門研修会「CBCの基礎」	Web	20	57
2024/6/2	2024 年度第3回 輸血細胞治療部門研修会(実技研修会)	現地	20	50
2024/6/16	2024 年度 沖縄県医学検査学会(第59回)	現地	30	324
2024/6/16	令和6年度 第一回定期総会	現地	20	285
2024/6/19	2024 年度第2回 一般検査部門研修会「尿検査の基礎①～尿沈渣～」	Web	20	58
2024/6/20	2024 年度第2回 臨床血液検査部門研修会「凝固・線溶系検査の基礎」	Web	20	64
2024/6/26	2024 年度第4回 輸血細胞治療部門研修会	Web	20	33
2024/6/27	第14回 生物化学分析部門研修会「血液ガス①」	Web	20	34
2024/7/4	第235回 沖縄臨床微生物研究会	現地	20	10
2024/7/17	2024 年度第3回 一般検査部門研修会「尿検査の基礎②～上皮・その他～」	Web	20	72
2024/7/25	第236回 沖縄臨床微生物研究会	Web	20	41
2024/7/25	2024 年度第3回 臨床血液検査部門研修会「末梢血液像の基礎」	Web	20	45

第1号議案 令和6年度事業報告（学術）

2024/7/25	第15回 生物化学分析部門研修会「血液ガス②」	Web	20	25
2024/8/21	2024年度第4回 一般検査部門研修会「認定資格と他の関連分野について」	Web	20	40
2024/8/22	第237回 沖縄臨床微生物研究会	Web	20	35
2024/8/27	第16回 生物化学分析部門研修会「血液ガス③」	Web	20	24
2024/8/29	2024年度第4回 臨床血液検査部門研修会「血小板減少症へのアプローチ」	Web	20	38
2024/8/31	2024年度第5回 輸血細胞治療部門研修会	Web	20	150
2024/9/18	2024年第6回 輸血細胞治療部門研修会	Web	20	176
2024/9/22	2024年度第5回 臨床血液検査部門研修会「血液形態ジュニアコース」	現地	20	15
2024/9/24	第17回 生物化学分析部門研修会「血液ガス④」	Web	20	22
2024/10/11	細胞検査研修会「脳腫瘍の術中病理診断における圧挫細胞診の有用性」	現地	20	21
2024/10/12	細胞検査研修会「中皮腫診断における体腔液細胞診の役割と進化」	現地	20	20
2024/10/19	2024年度第5回 一般検査部門研修会「尿沈渣の鑑別法・考える病態」	現地	20	26
2024/10/19	令和6年度第13回 沖縄県臨床検査会新人宿泊研修会	現地	20	47
2024/10/24	2024年第7回 輸血細胞治療部門研修会	Web	20	164
2024/10/29	第18回 生物化学分析部門研修会「血液ガス⑤」	Web	20	28
2024/11/2	第19回 生物化学分析部門研修会「ケーススタディ」	現地	20	18
2024/11/28	2024年第8回 輸血細胞治療部門研修会	Web	20	221
2024/12/14	2024年度 病理検査分野研修会「病理検査における特殊染色」	現地	20	12
2024/12/15	日臨技九州支部卒後研修会（第16回 生物化学分析部門研修会）	現地	30	63
2025/1/25	病理細胞・臨床血液・臨床一般部門合同研修会「体腔液検査の基礎を学ぼう」	現地	20	53
2025/2/2	令和6年度 沖縄県臨床検査技師会主催地域リーダー育成研修会	現地	20	20
2025/2/16	令和6年度 沖縄県医師会臨床検査精度管理調査結果報告会	現地	20	101
2025/2/22	2024年度第6回 一般検査部門研修会「穿刺液に出現する細胞の考え方」	現地	20	22
2025/3/1	臨床微生物・臨床検査総合部門 合同研修会	現地	20	23

※日臨技からの助成金対象（最大5万円）の研修会が20回開催された。

5. 学術会議（計4回）

1. 第一回学術会議 令和6年5月29日（水）19:00～20:00 沖縄県臨床検査技師会（Zoom 併用）
2. 第二回学術会議 令和6年8月15日（木）19:00～20:30 沖縄県臨床検査技師会（Zoom 併用）
3. 第三回学術会議 令和6年12月10日（火）19:00～20:00 沖縄県臨床検査技師会（Zoom 併用）
4. 第四回学術会議 令和7年3月27日（木）19:00～20:00 沖縄県臨床検査技師会（Zoom 併用）

令和6年度 収支決算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：円)

	前年度決算 (令和5年度)	予算額	決算額	増減 (対予算額)	備考
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 入会金収入					
入会金	107,500	100,000	72,500	-27,500	¥2500×(正27名,再2名)
② 会費収入					
正会員会費収入	4,430,000	4,500,000	4,475,000	-25,000	895名×¥5,000
賛助会員会費収入	880,000	880,000	840,000	-40,000	42社×20,000
県会員費収入	-	0	-	0	
③ 事業収入					
事業収入	2,428,000	2,000,000	1,667,000	-333,000	
④ 補助金等収入					
助成金収入	1,315,500	1,500,000	1,422,000	-78,000	健康展、ニューリーダー研修会
受託収入	1,698,643	1,700,000	1,886,852	186,852	医師会等
⑤ 雑収入					
受取利息	73	100	2,249	2,149	
雑収入	738,029	319,900	429,059	109,159	放技会家賃、立替金返金等
経常収益計	11,597,745	11,000,000	10,794,660	-205,340	
(2) 経常費用					
① 事業費					
給与手当	-	0	-	0	
諸謝金	60,000	120,000	90,000	-30,000	講師謝礼(県学会講師料)
会議費	1,338,093	1,000,000	1,366,519	366,519	学会ランチョンセミナー等
旅費交通費	698,075	600,000	989,127	389,127	行動費
通信運搬費	232,835	250,000	264,146	14,146	
消耗品費	1,049,410	1,100,000	1,107,815	7,815	精度管理試料など
印刷製本費	1,094,269	800,000	1,114,135	314,135	会誌、パンフレット、パネル代
賃借料	2,347,294	1,000,000	1,443,352	443,352	会場費・機器レンタル
渉外活動費	783,750	780,000	-	-780,000	広報活動費
雑費	145,992	20,000	20,250	250	
分野活動研究費	1,193,000	1,200,000	1,252,000	52,000	分野活動・勉強会など
租税公課	13,644	20,000	23,762	3,762	講師料等に伴う
② 管理費					
給与手当	1,277,833	1,100,000	1,113,070	13,070	
福利厚生費	224,165	200,000	305,077	105,077	香典等、他団体会費・会合参加費等
会議費	195,985	200,000	176,263	-23,737	理事会、各種会議
旅費交通費	1,240,252	900,000	1,454,275	554,275	九州学会参加費・九臨技会議、理事行動費
通信運搬費	449,037	350,000	980,653	630,653	NTT、宅配、切手、ハガキなど
減価償却費	-	-	-	0	
消耗什器備品費	-	100,000	1,011,835	911,835	
消耗品費	144,242	150,000	188,673	38,673	
印刷製本費	314,699	300,000	194,546	-105,454	コピーカウント料
光熱水料賃借料	699,479	700,000	713,350	13,350	家賃、電気、水道
九州支部負担金	26,185	30,000	26,725	-3,275	会員880名×30円
雑費	62,498	50,000	42,786	-7,214	登記申請料等
租税公課	31,000	30,000	20,000	-10,000	源泉徴収、県税など
法定福利費			9,899		労働保険料
経常費用計	13,621,737	11,000,000	13,908,258	2,898,359	
当期増減額	(2,023,992)	0	(3,113,598)	-3,103,699	
R6年期首残高			4,805,781		
R7年期首残高			1,692,183		

令和6年度 損益計算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：円)

	公益事業		生涯教育事業	法人事業	法人会計	合計
	県民健康フェア サイエンスディスプレイ 検査と健康展	精度管理事業				
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 入会金収入						
入会金	-	-	-		72,500	72,500
② 会費収入						
正会員会費収入	-	-	-		4,475,000	4,475,000
賛助会員会費収入	-	-	-		840,000	840,000
県会員費収入	-	-	-		0	0
③ 事業収入						
事業収入	-	-	1,279,000	388,000		1,667,000
④ 補助金等収入						
助成金収入	500,000	-	922,000			1,422,000
受託収入	-	1,886,852	0			1,886,852
⑤ 雑収入						
受取利息	-	-	0		2,249	2,249
雑収入	-	-	16,450	-	412,609	429,059
経常収益計	500,000	1,886,852	2,217,450	388,000	5,802,358	10,794,660
(2) 経常費用						
① 事業費						
給与手当			0	0		0
諸謝金	0	0	90,000	0		90,000
会議費	22,554	646,194	697,771	0		1,366,519
旅費交通費	549,500		389,627	50,000		989,127
通信運搬費	19,260	135,330	90,572	18,984		264,146
消耗品費	169,287	907,957	30,571	0		1,107,815
印刷製本費	123,420	268,565	722,150	0		1,114,135
賃借料	485,700	10,000	363,310	584,342		1,443,352
渉外活動費	0	-	0			0
雑費	15,800	-	4,450			20,250
分野活動研究費	0	-	1,252,000			1,252,000
租税公課	0	-	23,762			23,762
② 管理費						
給与手当					1,113,070	1,113,070
福利厚生費					305,077	305,077
会議費					176,263	176,263
旅費交通費					1,454,275	1,454,275
通信運搬費					980,653	980,653
減価償却費						
消耗什器備品費					1,011,835	1,011,835
消耗品費					188,673	188,673
印刷製本費					194,546	194,546
光熱水料賃借料					713,350	713,350
九臨技負担金					26,725	26,725
雑費					42,786	42,786
租税公課					20,000	20,000
法定福利費					9,899	9,899
経常費用計	1,385,521	1,968,046	3,664,213	653,326	6,237,152	13,908,258
当期増減額	-885,521	-81,194	-1,446,763	-265,326	-434,794	-3,113,598
R6年期首残高						4,805,781
R7年期首残高						1,692,183

令和6年度 財産目録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	細目	金額
I 資産の部		
1 流動資産		
① 現金	一般会計	235,750
	ひまわり奨学金	30,678
② 貯金		
	普通預金 琉球銀行 古島支店 135-420	2,257,241
	" 琉球銀行 真栄原支店 449-472	4,302,961
	" 琉球銀行 内間支店 654433	29,363,377
2 固定資産		
① 基本財産		0
② 特定資産(学会準備金)		0
③ その他固定資産		0
資産合計		36,190,007
II 負債の部		
1 流動負債		
① 未払い金		
② 前受金	令和7年度賛助会員費	800,000
③ 預かり金	所得税	808
2 固定負債		
① 事業費	学会等準備金・事務所設立資金	4,302,961
② 事業費	ひまわり奨学金	29,394,055
負債合計		34,497,824
正味財産		1, 692, 183

令和6年度 貸借対照表
令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1.流動資産		1.流動負債	
①現金	266,428	①未払い金	0
②預金	35,923,579	②前受金	800,000
		③預り金	808
		流動負債計	800,808
流動資産計	36,190,007	2.固定負債	
		①事業費	4,302,961
2.固定資産		②ひまわり奨学金	29,394,055
		固定負債計	33,697,016
① 基本財産	0	負債合計	34,497,824
② 特定資産(学会準備金)	0		
③ その他固定資産	0	III 正味財産の部	
		1.指定正味財産	
固定資産計	0	①補助金	0
		②受取利息	0
		指定正味財産計	0
		2.一般正味財産	
		一般正味財産計	1,692,183
		(うち基本資産への充当額)	
		(うち特定資産への充当額)	
		正味財産計	1,692,183
資産合計	36,190,007	負債及び正味財産合計	36,190,007

令和6年度 特別会計
令和6年4月1日～令和7年3月31日

① 学会/事務所設立準備金

	適 用	科 目	入 金	出 金	残 高	領収証番号
(収入の部)						
	前年度繰越金		4,300,993		4,300,993	
	利息		1,968		4,302,961	
(支出の部)						
	学会準備			0	4,302,961	
	事務所設立準備			0	4,302,961	

② ひまわり奨学金

	適 用	科 目	入 金	出 金	残 高	領収証番号
(収入の部)						
	前年度繰越金	奨学金	29,994,100		29,994,100	
	利息		13,497		30,007,597	
(支出の部)						
	前期奨学金(奨学生①)	奨学金		300,165	29,707,432	
	後期奨学金(奨学生①)	奨学金		300,165	29,407,267	
	切手/レターパック	通信運搬費		7,212	29,400,055	
	選考会議	会議費		6,000	29,394,055	

沖縄県指令第 529 号

沖縄県浦添市当山 2 丁目 5 番 11-103 号
一般社団法人沖縄県臨床検査技師会

公益目的支出計画の実施完了の確認書

貴法人から令和 6 年 12 月 2 日付けでされた、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 124 条の規定に基づく公益目的支出計画の実施が完了したことの確認の請求について、公益目的支出計画の実施が下記の日に完了したことを確認します。

記

公益目的支出計画の実施が完了した日 令和 6 年 3 月 31 日

令和 7 年 1 月 7 日

沖縄県知事 玉城 康裕



監 査 報 告 書

令和 7 年 4 月 30 日

一般社団法人沖縄県臨床検査技師会

会長 山城 篤 様

監事 瀬戸 司 

監事 手塚 根 稔 

私たち監事は、当技師会の令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの令和 6 年度の理事の職務の執行についての監査を行いました。その内容について以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当技師会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及び附属明細書について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及び附属明細書は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適切に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画の完了について

令和 7 年 1 月 7 日沖縄県指令第 529 号において令和 6 年 3 月 31 日付けで正式に公益目的支出計画の実施が完了したことを確認しました。

以上

令和7年度事業計画

沖縄県臨床検査技師会新体制となって、早一年となりました。組織全体、まだ不慣れなところもみられるかと思いますが、執行部全員全力で取り組んで参ります。

現在、コロナウイルス感染症はほとんど収束に向かっており、各種学会や研修会等も規制もほとんど無く開催され、対面形式が主体となってきました。加えてWeb開催の利点も得られており、双方を上手く活用した形式で、沖縄技事業を進めていく所存でございます。

先日、日臨技から令和7年度事業計画が発表されました。現在、我が国は2030年に向けて「医療DX」が進められており、地域のクリニックを含む全国すべての医療機関に簡易型の標準電子カルテが普及される方向で進められ、各医療機関や薬局で情報共有できる形を目指しております。デジタル技術を活用し、業務を効率化させることが目的になっており、私たち臨床検査技師を取り巻く環境も大きく変わろうとしております。詳細は日臨技HP等で参照していただきたいです。

今年度の重点課題として、「タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」の開催があげられます。沖縄県においては、昨年度までには計10回開催し、会員の約61.4%の方々が終了されました（4月時点で全国8位）。今年度も1回開催を予定しておりますが、予測される受講者数が開催の可否に関わってきますので、座学の段階で留まっている方も含め、是非未受講の方は早めに受講されますようお願い申し上げます。開催が決定次第、広報して参りますのでご検討よろしくお願い致します。

今回が第3回となる「地域リーダー育成研修会」は、2026年2月22日（日）に友愛医療センターで開催を予定しております。今回も日臨技から講師を招いて、グループワークも組み込んだ内容となっておりますので、非常に勉強になるかと思います。多数のご参加をお待ちしております。

臨地実習に関してですが、昨年度の実習生より、臨地実習受け入れ施設においては1名以上の臨地実習指導者の配置が義務付けられました。沖縄県では受け入れている全施設満たしているかと思いますが、複数の指導者が存在することが好ましいと思います。実習する学生も、そして実習生を受け入れる側も実習内容のレベルアップが求められ、質の高い臨床検査技師の育成が社会的地位の向上にも繋がることから、是非多くの施設の皆さまの協力をお願い致します。

新人研修会につきましては、今年度は7月12日（土）開催予定ですが、昨年度コロナ禍以前のように、ペンションを貸し切った宿泊研修を開催致しましたが、宿泊者数が少なく、時代の流れも考えられ、今年度は試験的に宿泊なしの終日開催を試みたいと思います。場所は沖縄県産業支援センターで、是非多くの方々に参加いただき、横のつながりを深めていただきたいと望んでおります。

公益活動としては、8月17日（日）になごみ会主催「県民健康フェア」を開催いたします。今年度が沖縄コンベンションセンターでの開催は最後となります。是非、足を運んでいただければ幸いです。11月には恒例の全国「検査と健康展」を開催予定しております。これは日臨技からの委託事業にあたり、沖縄技の理事や学術委員を中心に活動しておりますが、ご協力いただける一般会員の方も歓迎しており、是非お声がけください。一昨年から参画していたサイエンステックフェスに関しては、今年度からホストであった沖縄県公衆衛生協会が別の団体と代わるので、今年度の協力体制はありません。

学術活動に関しては、まず、2025年度沖縄県医学検査学会（第60回）が8月10日（日）に琉球大学文系講義棟で開催されます。学会テーマが「臨床検査×AIの推進とグローバルな臨床検査技師の融合」となっており、企画は特別講演に横地常広日臨技会長をお招きし、日臨技の方向性やこれからの臨床検査技師についての講演を予定しております。部門セミナーは輸血検査部門と生物化学分析部門が担当いたします。多数のご参加をお待ちしております。

次に、日臨技助成金申請研修会についてですが、昨年度は最大20研修会を達成しており、今年度も会

員の皆さまに還元できるような研修会を学術部各分野目指して参ります。加えて、令和7年度（第41回）沖縄県医師会臨床検査精度管理調査も例年どおり9月頃に実施いたします。

日臨技は、昨年度47都道府県における行政との災害対策協定の締結を推進しておりますが、沖縄県も早急に行政と締結を結び、いざ災害が起こった時にスムーズに動ける体制を構築していきたいと考えております。

連盟については、現在臨床検査技師の国会議員が不在の状況が続いております。法改正つまり臨床検査技師の地位向上には政治的力が必須であります。政治へ無関心な若手技師が多い中、技師連盟においても同様に連盟加入者も激減しており、日臨技自力で国会議員を擁立することが困難な状況に陥っております。それを打破するためには、若者に連盟の必要性や政治とのかかわりの重要さを認識していただく必要があり、是非加入していただきたいと思っております。

沖臨技の事業の一つに、3年前から開始した「ひまわり奨学金事業」がありますが、一昨年1名、昨年2名の奨学生が誕生しました。今後も県内の各高等学校へは案内をかけ、将来沖臨技を背負って立つような優秀な人材獲得に注力していく所存でございます。該当する学生がおりましたら、是非ご紹介下さいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、沖縄県民から信頼されるよう社会的な認知度向上に向けて広報活動にも注力していく所存です。会員並びに賛助会員の皆様方のさらなるご協力を宜しくお願いいたします。

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会
会長 山城 篤

【総務関係】

1. 組織運営の強化

- 1) 日臨技、九州支部、各都道府県技師会との連絡・連携体制の構築及び維持
- 2) 会員数の増加が横ばい状態に推移しつつあり、引き続いての継続会員の維持及び新入・再入会員確保に努める
- 3) 日臨技企画講習会の効率的な稼働及び各種認定技師制度の啓発・取得促進をはかる
- 4) 行政庁、他医療関連団体との交流を密にし、連携をはかる
- 5) 財務管理の徹底と強化
- 6) 各種委員会の円滑運用の補助
- 7) 沖臨技 70 周年記念誌の発刊

2. 情報、連絡網の強化

- 1) メールでの定期便の活用（会員および賛助会員への情報提供）
- 2) 個人情報保護を鑑みた会員名簿の適正管理
- 3) 先島地区の情報共有と学術支援
- 4) 日臨技会員専用サイトの活用普及と情報更新の促進

3. 広報活動

- 1) 沖臨技ホームページの充実（円滑運用、情報発信の強化）のための補助
- 2) 各種メディアの活用

4. その他

- 1) 事務員の効果的業務運用と就業環境整備
- 2) 沖臨技会誌の継続発行
- 3) 各賞受賞祝賀会及び新年会の開催
- 4) 渉外、学術と協働した事業の推進
- 5) 日本臨床検査技師連盟沖縄県支部活動への協力
- 6) 災害対策における行政や関係団体との連携強化

【渉外関係】

1. 2025年度日臨技九州支部医学検査学会（第59回）開催（担当：長崎県）に向けた県内の啓発活動

日時：2025年10月18日（土）・19日（日） 会場：シーハットおおむら

2. 第14回新人研修会の開催

日時：2025年7月12日（土） 場所：沖縄県産業支援センター

近年宿泊する受講者の減少により、試験的に宿泊なしの研修会として終日開催を実施する。

3. タスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会開催受講に向けた県内の啓発活動

過去10回開催しているが、今年度も1回は開催を予定している。決定次第広報していく。

4. 令和7年度第3回沖臨技主催地域リーダー育成研修会の開催

日時：2026年2月22日（日）、場所：友愛医療センターを予定している。

5. 公共事業の継続

1) なごみ会主催第12回県民健康フェア2025への参加（8月17日開催）

2) 日臨技公益委託事業 全国「検査と健康展」2025の開催（11月頃開催予定）

3) 県民健康公開講座（健康運動指導士会主催）への協力

4) 今年度からサイエンステックフェスのホストであった沖縄県公衆衛生協会が代わるので協力体制はなし

6. 他医療団体との連携活動

1) 各種関連団体主催行事などへの参加協力

2) 沖縄県保健医療連合（なごみ会）や沖縄県医療推進委員会への参加

3) 関連団体の新年会、祝賀会等への参加

7. その他

沖縄県臨床検査技師会発展のための事業等

【学術関係】

1. 2025年度沖縄県医学検査学会（第60回）

- ・会期：令和7年8月10日（日）
- ・会場：琉球大学文系講義棟
- ・学会テーマ：「臨床検査×AIの推進とグローバルな臨床検査技師の融合」
- ・学会長：國仲 伸男（沖縄県臨床検査技師会 副会長 琉球大学保健学科）
- ・副学会長：今泉 直樹（沖縄県臨床検査技師会 理事 琉球大学保健学科）
- ・実行委員長：宮里 泰山（沖縄県臨床検査技師会 副会長 南部医療センター・こども医療センター）
- ・事務局長：田盛 仁（沖縄県臨床検査技師会事務局長 沖縄県立八重山病院）
- 特別講演：横地 常広（日本臨床衛生検査技師会 会長）
- 学会長講演：國仲 伸男（沖縄県臨床検査技師会 副会長 琉球大学保健学科）
- 部門セミナー（2企画）：輸血検査部門および臨床化学
- 一般演題：35 演題（予定）
- ランチョンセミナー：4 社

2. 部門別検査研究の運営

今年度も日臨技に準じて、9部門14分野の学術活動（研修会・講演会等）で運営して行く。また、沖縄県医師会精度管理調査委員会から実行委員長、副実行委員長も、数年前から学術委員として位置付けている。

<部門別検査研究分野>

部門	分野
1. 生物化学分析	1) 臨床化学検査
	2) 免疫血清検査
2. 臨床生理	1) 神経生理検査
	2) 循環・呼吸生理検査
	3) 画像診断検査
3. 病理・細胞	1) 病理検査
	2) 細胞検査
4. 臨床一般	一般検査
5. 臨床血液	血液検査
6. 臨床微生物	微生物検査
7. 輸血細胞治療	輸血検査
8. 遺伝子	遺伝子検査
9. 臨床検査総合	1) 検査管理
	2) 医療情報

<精度管理調査委員会>

実行委員長	副実行委員長
-------	--------

3. 令和7年度（第41回）沖縄県医師会臨床検査精度管理調査の実施

県内の約90施設を対象に、今年度同様、生化学、免疫・血清検査、微生物検査、血液検査、一般検査、輸血検査、生理検査、病理、細胞検査の9分野について実施予定（9月頃実施予定）。

4. 第73回日本医学検査学会 in 大阪の開催（鳥取県担当）

開催形式：現地開催+事後オンデマンド配信（特別プログラムのみ。一般演題は対象外）

会期：[現地] 令和7年5月10日(土)～5月11日(日)

[事後オンデマンド配信] 令和7年5月27日(火)～6月25日(水)

会場：グランキューブ大阪（大阪国際会議場）

テーマ：「+α ～臨床に貢献できる検査技師とは～」

5. 2025年（第59回）度九州支部医学検査学会（長崎県）の開催

会期：令和7年10月18日(土)～10日(日)

会場：シーハットおおむら（長崎県大村市幸町25-33）

テーマ：「開け未来への扉 ～臨床検査の新たな価値を創造～」

6. 沖臨技新人研修会の開催

日時：令和7年7月12日(土)*宿泊なし

場所：産業支援センター（沖縄県那覇市小禄1831-1）

対象：入職1～4年目の臨床検査技師

※技師会の組織・各業務内容の説明、技師連盟、各学術分野長によるレクチャーと新人の交流会

7. 機関誌の発行

今年度も学会誌を含んだ沖縄県臨床検査技師会誌第61巻を発刊する。論文や学術関連、啓発活動などの年間行事だけでなく、引き続き一般会員に反映できる場として位置づけていきたい。

8. 各種研修会

日臨技から1研修会につき最大5万円が支払われる助成金制度に関しては、今年度も各都道府県において20研修会を上限に支給される見込みである（Webのみの開催も対象）。昨年度は20の研修会に支給されたが、今年度も上限の20研修会を目指し充実した研修会を開催していきたい。

9. 部門長会議の継続

学術理事、部門長、分野長を含めた学術会議は奇数月の第4水曜日に開催している。昨年度は4回開催された。理事会や各部門からの周知事項を共有する場として今年度も計画的に開催する。

令和7年度予算書（比較表）

令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和7年3月作成

	R5年予算	R5年決算	R6年予算	R7年予算	備考
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
（1）経常収益					
① 入会金収入					
入会金	100,000	107,500	100,000	75,000	¥2,500×30名
② 会費収入					
正会員会費収入	4,300,000	4,430,000	4,500,000	4,500,000	¥5,000×900名
賛助会員会費収入	800,000	880,000	880,000	880,000	¥20,000×44社
県会員費収入	-	-	-		
③ 事業収入					
事業収入	3,000,000	2,428,000	2,000,000	1,800,000	県学会広告、参加費等
④ 補助金等収入					
助成金収入	1,000,000	1,315,500	1,500,000	1,400,000	健康展、研修会
受託収入	1,500,000	1,698,643	1,700,000	1,900,000	医師会精度管理事業
⑤ 雑収入					
受取利息	10	73	100	100	
雑収入	299,990	738,029	319,900	269,900	
経常収益計	11,000,000	11,597,745	11,000,000	10,825,000	
（2）経常費用					
① 事業費					
給料手当	300,000	-	-	-	
諸謝金	100,000	60,000	120,000	100,000	
会議費	1,000,000	1,338,093	1,000,000	1,100,000	弁当など
旅費交通費	600,000	698,075	600,000	600,000	行動費など
通信運搬費	200,000	232,835	250,000	250,000	発送費など
消耗品費	1,300,000	1,049,410	1,100,000	1,000,000	精度管理試薬など
印刷製本費	700,000	1,094,269	800,000	900,000	
賃借料	1,150,000	2,347,294	1,000,000	1,200,000	
渉外活動費	10,000	783,750	780,000	10,000	
雑費	20,000	145,992	20,000	20,000	
分野活動研究費	1,100,000	1,193,000	1,200,000	1,200,000	
租税公課	20,000	13,644	20,000	20,000	
② 管理費					
給料手当	920,000	1,277,833	1,100,000	1,450,000	時給↑
福利厚生費	150,000	224,165	200,000	250,000	
会議費	200,000	195,985	200,000	180,000	
旅費交通費	800,000	1,240,252	900,000	900,000	
通信運搬費	350,000	449,037	350,000	450,000	
減価償却費	-	-	-	-	
消耗什器備品費	100,000	-	100,000	-	
消耗品費	100,000	144,242	150,000	80,000	
印刷製本費	1,000,000	314,699	300,000	200,000	
光熱水料賃借料	800,000	699,479	700,000	800,000	
九臨支部負担金	10,000	26,185	30,000	30,000	
雑費	50,000	62,498	50,000	50,000	
租税公課	20,000	31,000	30,000	20,000	
法定福利費				15,000	
経常費用計	11,000,000	13,621,737	11,000,000	10,825,000	
当期経常増減額	-	-2,023,992	-	-	

令和7年度予算

令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和7年3月作成

I 一般正味財産増減の部	継続事業		生涯教育事業	法人事業	法人会計	合計
	検査と健康展 予防啓発事業 日臨技助成事業	精度管理事業				
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 入会金収入						
入会金	0	0	0	0	75,000	75,000
② 会費収入						
正会員会費収入	0	0	0	0	4,500,000	4,500,000
賛助会員会費収入	0	0	0	0	880,000	880,000
県会員会費収入	0	0	0	0	0	0
③ 事業収入						
事業収入	0	0	800,000	0	1,000,000	1,800,000
④ 補助金等収入						
助成金収入	600,000	0	800,000	0	0	1,400,000
受託収入	0	1,900,000	0	0	0	1,900,000
⑤ 雑収入						
受取利息	0	0	0	0	100	100
雑収入	0	0	0	0	269,900	269,900
経常収益計	600,000	1,900,000	1,600,000	0	6,725,000	10,825,000
(2) 経常費用						
① 事業費						
給料手当	0	0	0	0		0
諸謝金	0	0	100,000	0		100,000
会議費	20,000	630,000	450,000	0		1,100,000
旅費交通費	200,000	0	350,000	50,000		600,000
通信運搬費	20,000	130,000	90,000	10,000		250,000
消耗品費	70,000	900,000	30,000	0		1,000,000
印刷製本費	70,000	280,000	550,000	0		900,000
賃借料	300,000	10,000	400,000	490,000		1,200,000
渉外活動費	10,000	0	0	0		10,000
雑費	10,000	0	10,000	0		20,000
分野活動研究費	0	0	1,200,000	0		1,200,000
租税公課	0	0	20,000	0		20,000
② 管理費						
給料手当					1,450,000	1,450,000
福利厚生費					250,000	250,000
会議費					180,000	180,000
旅費交通費					900,000	900,000
通信運搬費					450,000	450,000
減価償却費					0	0
消耗什器備品費					0	0
消耗品費					80,000	80,000
印刷製本費					200,000	200,000
光熱水料賃借料					800,000	800,000
九臨技負担金					30,000	30,000
雑費					50,000	50,000
租税公課					20,000	20,000
法定福利費					15,000	15,000
経常費用計	700,000	1,950,000	3,200,000	550,000	4,425,000	10,825,000
当期増減額	-100,000	-50,000	-1,600,000	-550,000	2,300,000	0